



大震災・原発事故を科学の目で考える
「マルクスは空想ている」公開講座 Season 4

原発事故とメディア

原発事故をきっかけに、国民の認識が大きく変化しています。世論調査でも6割が原発なくすべき・減らすべきという結果になっているのに、国民の意識の変化に鈍感。原子力大国フランスでさえ大きな変化が起きているのに、世界の原発に対する変化も報じない。そして、国民が「原発なくそう」の声をあげても報道されな...。いったい、日本のマス・メディアはどうなっているのか。メディア論の専門家にお話を聞きます。

10/30 (日) 午後4時~7時@ 酪農会館 (代々木駅徒歩3分)
講師・桂敬一さん (元東京大学新聞研究所教授)

29年間新聞協会事務局で勤務のち、東京大学新聞研究所教授、立正大学教授、日本ジャーナリスト会議代表委員などを歴任。マスコミ九条の会呼びかけ人、沖縄「密約」裁判原告、日本ジャーナリスト会議委員。
著書：『経済』2011年9月号「大震災・原発事故とジャーナリズム」(座談会)、『現代の新聞』岩波新書



2万人集まった原発ゼロ7・2緊急行動も
5000人集まった浜岡原発廃炉を求める集会も

報道しない
メディアって？

今後のラインナップ

毎月1回・午後4時~午後7時

酪農会館

申込み不要 / 参加無料 / 1回への参加可

- 11月13日 (日) 「原発ゼロ・自然エネルギーの展望」 講師・坂口明さん (「しんぶん赤旗」記者)
- 12月4日 (日) 「利潤第一主義と原発」 講師・田川豊さん (日本共産党准中央委員・予定)
- 1月22日 (日) 「震災復興をめぐる対決点」 講師・藤田実さん (桜美林大学教授)

主催：マルクスは空想ているセミナー実行委員会 共催：民青同盟東京都委員会 お問い合わせ：03-3370-0494 (事務局)